

陸軍軍隊符號自次

第一通則	一
第二野戰の部	三
一各兵共通	三
二步兵	四
三騎兵	五
四野戰砲兵	五
五工兵	六
六通信照明	七
七航空及防空	八
八行李輜重	十
九警戒及宿營	十一

十作業	十二
十一鐵道船舶關係	十三
十二兵站關係	十五
第三政庁城の部	十八
第四海軍の部	二十一

(参考)

陸軍軍隊符号

(留一課複寫)

第一 通 則

一、符号は著色するを常とし彼我兩軍を標示するには通常敵軍に赤色を我軍に藍色を用ふるものとす

二、本表の符号は使用の目的に應じ適宜取捨し使用者の意思を簡明に表示する如く活用すべきものとす之が爲符号の一部を省略し或は數種を彼我接合し要すれば註記及臨時符号に依り補足することを得

三、近衛師団にありては略字の頭に「G」の字を獨立の名称を冠する部隊に在りては略字の後尾に「S」の一字を附記す後備隊にありては略字の下に「—」を國民軍隊に在りては「—」を附するものとす

四、地区の境界特定の地域の限界等を示すには適宜の線号を用ひ符号は使用の目的に應じ適宜取捨し使用者の意思を表すには適宜の矢「↑」「↗」の如きものを用ふ

凡編制上の番号を示すには聯隊内の大隊号に限りローマ数字を用ひその他の部隊は総てアラビヤ数字を用ふ例へば 18P 10A の如し

六部隊数又は銃、砲、機数等を表示するには数字へ要すれば略字註記を併記すに括弧を附し之を示すものとす

例
 1(五大) 1(四中) 1(三大) 1(一小) (2)
 1(五大) 1(四中) 1(三大) 1(一小) (2)
 1(五大) 1(四中) 1(三大) 1(一小) (2)

以上級部隊の番号を併記するときは斜線にて相隔て下級部隊を上に上級部隊を下に記するものとす例へば歩兵第二聯隊の第三大隊は $\frac{III}{21}$ の如し

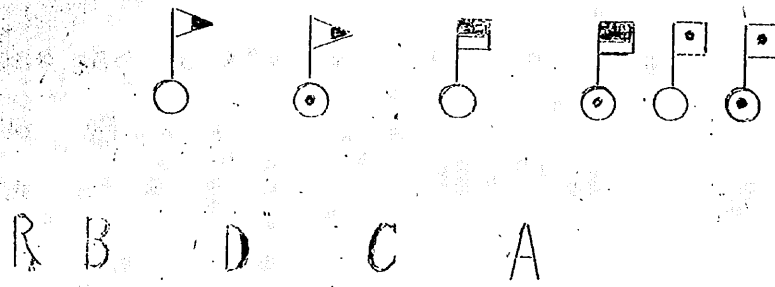
八小隊、分隊を示すには通常中隊を単位とする分隊を以てす

例へば騎兵第五聯隊第二中隊の一分隊は $\frac{16}{5K}$ の如し

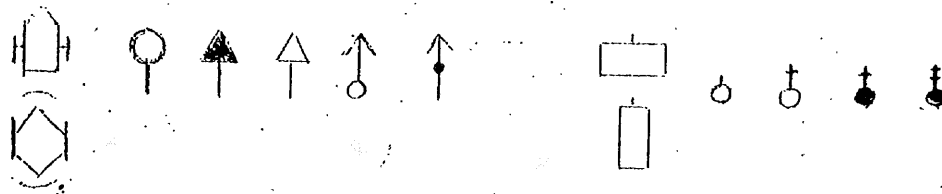
九部隊の一部を欠きたる部隊を示すには番号を附し括弧内に之を示す

例へば歩兵第二聯隊(第八、第十二中隊欠)は $21(-8,12)$ の如し

第二野戦の部
一各兵共通



大本營
總軍司令部
方面軍司令部
軍司令部
軍司令部
師司令部
師司令部
旅司令部
聯運隊

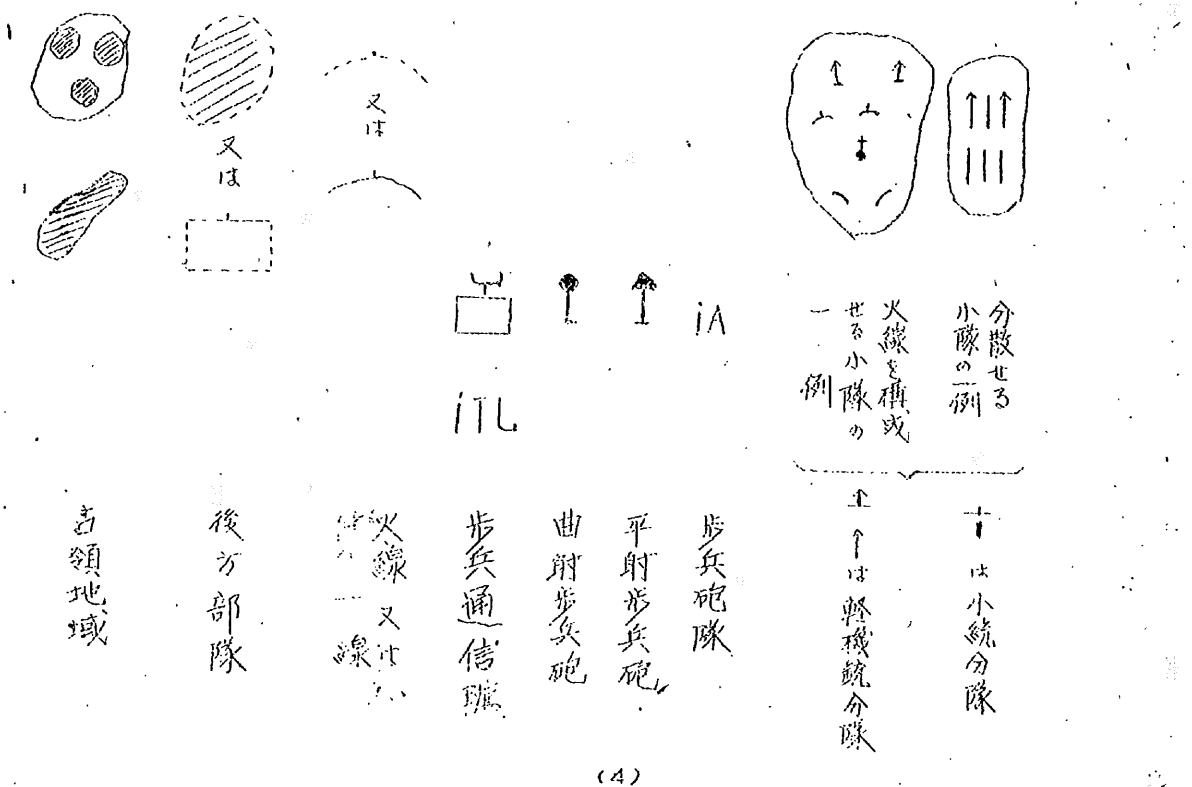
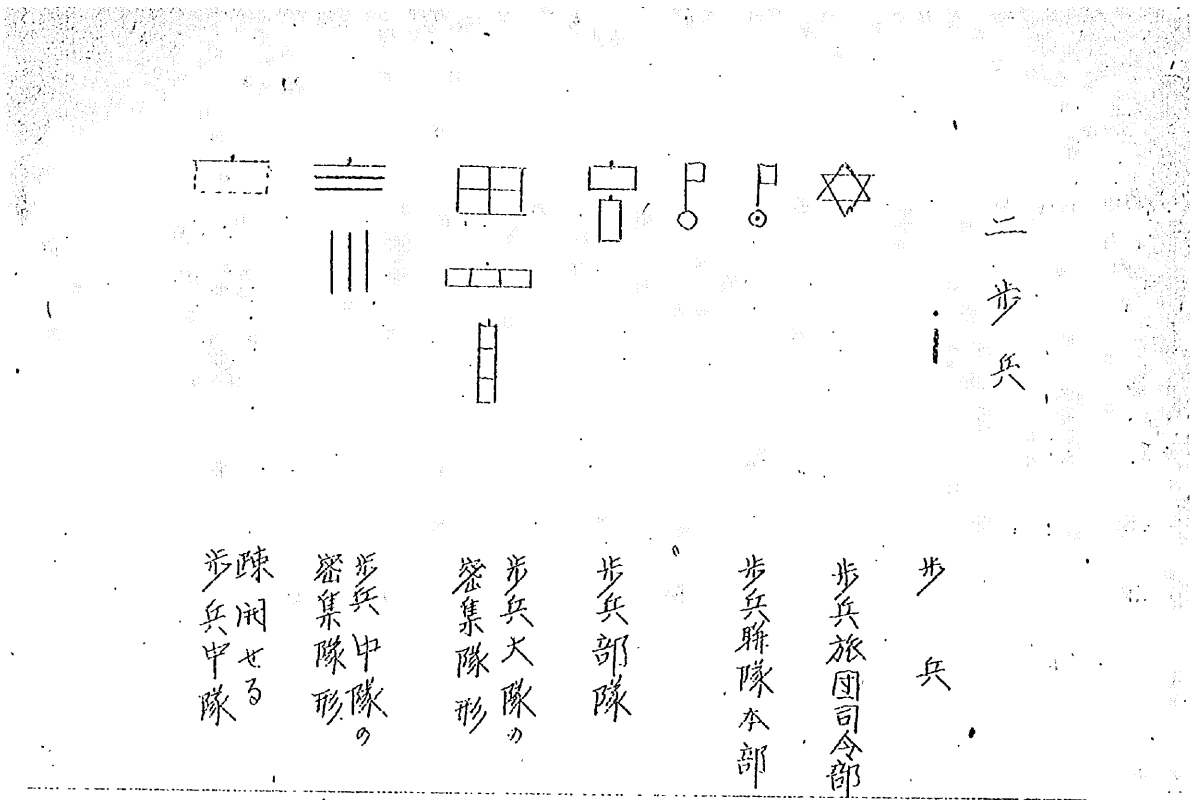


TK SM LM LG MG

戰車
榴彈筒
重迫撃砲
輕迫撃砲
輕機関銃
機関銃
機関銃(中隊)
部隊の集團
同兵卒
同下士
各兵將校
各兵中隊長

(3)

1346





観測所
要すれば列列との間に真線と
以て連絡す補助観測所は
三角内を空白とす



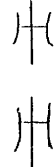
観測班



野砲兵隊列の隊形



野砲兵隊列



野砲兵の部隊



野砲兵大隊本部



野砲兵
部隊本部



野戦重砲兵
旅団司令部



その他歩兵の部を準用す

工兵部隊



工兵

p

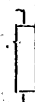
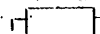
工兵

工兵大隊本部

(6)

騎砲、山砲、野戦重砲兵に在りては代ふるに
騎砲、山砲、野戦重砲兵に在りては代ふるに
特に砲種の区別を要するときは加農にあ
りてはを以てす

六 通信 照明



DTL

FL

FL

野戦電信隊

電信隊

（航空通信隊に在りては）

FL

電信通信所

電話通信所

電話機

特に区別を要するときは電線式に示す用

電話交換機



但し種類を区別するを要するときは被覆線（底線、海底線）は用い



DLT

無線電信隊

無線電信隊本部

移動式無線電信所

固定式無線電信所

対空通信に任ずるものは示す

例へば示す

転換機

音響機

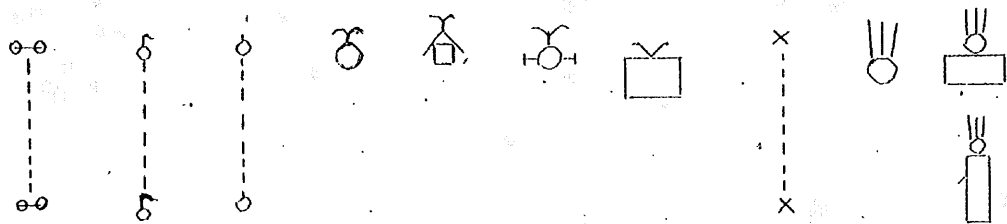
自動機

現機

通信線

(7)

1350



PT

SW

遞自転車哨

遞騎哨

遞歩哨

鳩哨

鳩舎

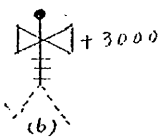
鳩車

使鳩隊

視兵通信所

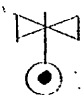
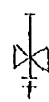
射光機

野戰照明隊



飛行機の編隊
(多重爆撃機六機の
編隊 高度三千米)
機数を示す外前項に同じ

短線は座席数を示し、偵察、戦闘、
軽爆撃、重爆撃等の種類を示すには
を以てす



七 航空及防空

飛行機
(三重偵察機)

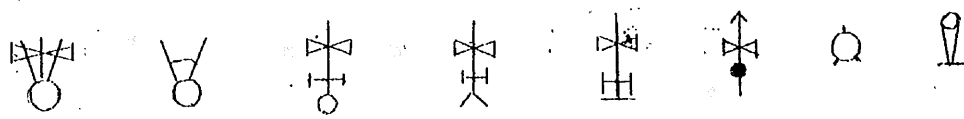
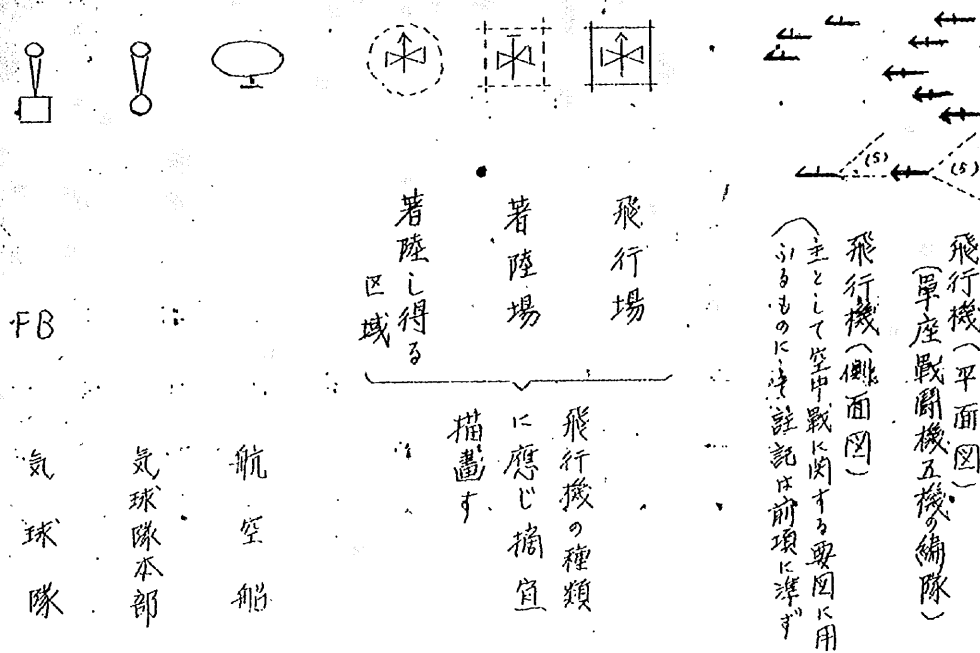
飛行大隊長

飛行聯隊長

航空部長

(8)

1351



AA

照 空 燈

空 中 聴 音 機

同 司 令 部

陣 地 高 射 砲 隊

野 戰 高 射 砲 隊

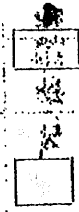
高 射 機 肉 銃

対 空 監 視 哨

氣 球 昇 騰 位 置

九 警戒及宿營

騎兵 歩兵

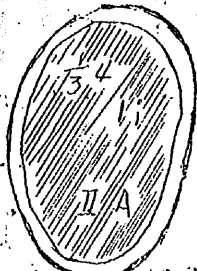
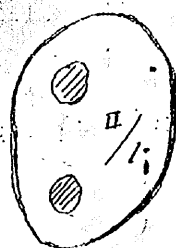


前哨連(本隊)
外哨連(本隊)
下士哨
單哨又は複哨
下士の作候
展望哨

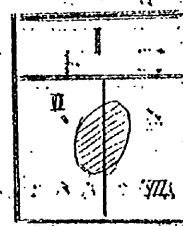
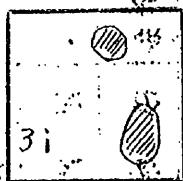


展望哨

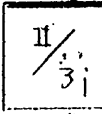
一 舍營を示すにはその区域の周囲を太き実線にて描き内部又は外部に隊号を附す



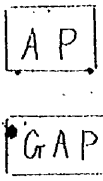
二 村落露營は宿營せる村落、畑地等を含有すべき矩形若くは多角形を描きその内部又は外部に隊号を記す



三 露營は適當の矩形(正面の一边を太くす)を描き内部又は外部に隊号を附す

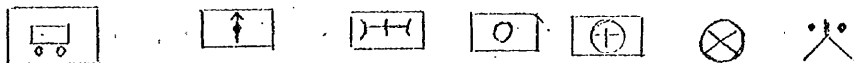


四 舍營衛兵、露營衛兵並各隊監視兵等は前哨の要領に準じ描画す



警急集合場
警急大集合場

糧秣交付所



彈藥交付所 飲馬場 馬場 車廠 砲廠 機関銃廠 自動車廠



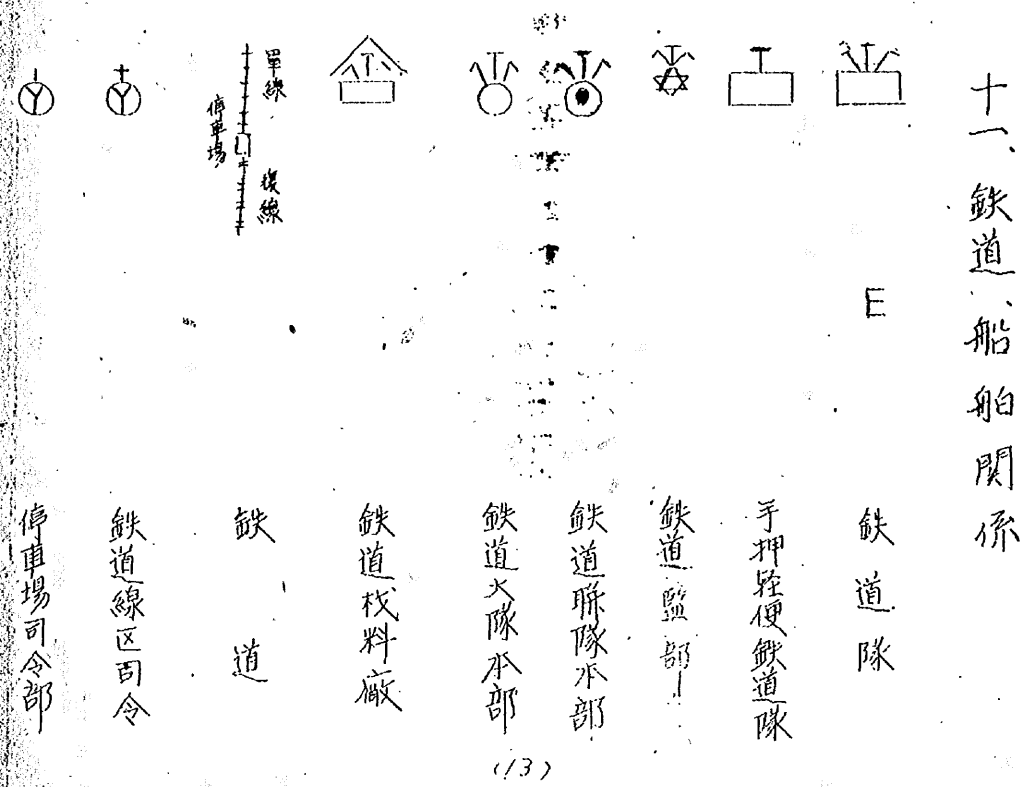
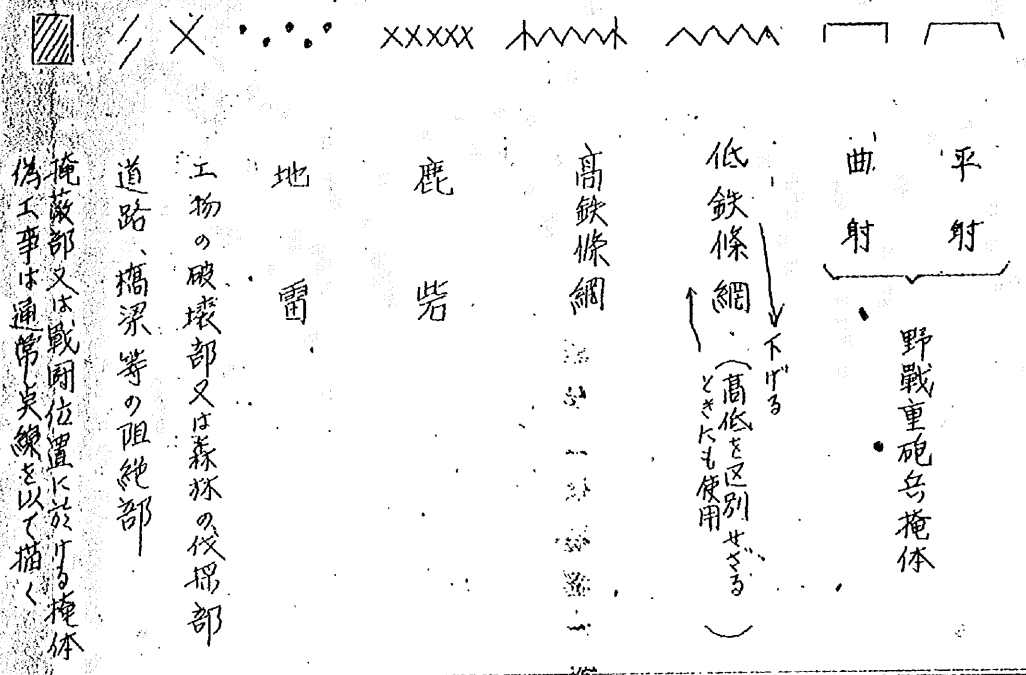
十作業

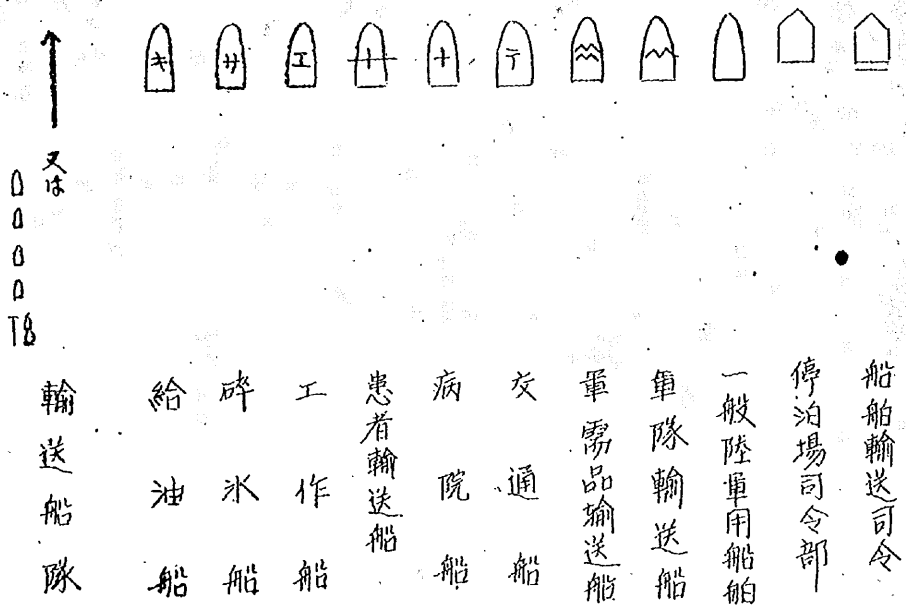
散兵壕、交通壕
(射撃設備を有したる部分のみを示す)

野戦砲兵掩体 (野戦重砲を除く)
曲射歩兵砲座
平射歩兵砲座
重迫撃砲座
軽迫撃砲座
重機関銃座
軽機関銃座

(1/2)

1355





海中燈火
(實際の色号を用いる)

浮標

海運地に於ける錨地を示すにはその形状に
応じ矩形若くは多角形を画く

中経約四百米に
内部に船名若くは
略号を記す
運送船の錨地

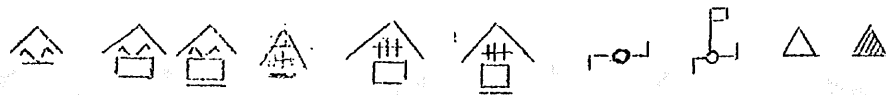
海運補助地

海運主地

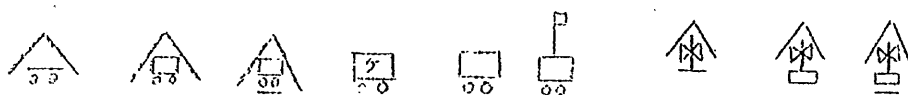
海運基地

(14)

1357

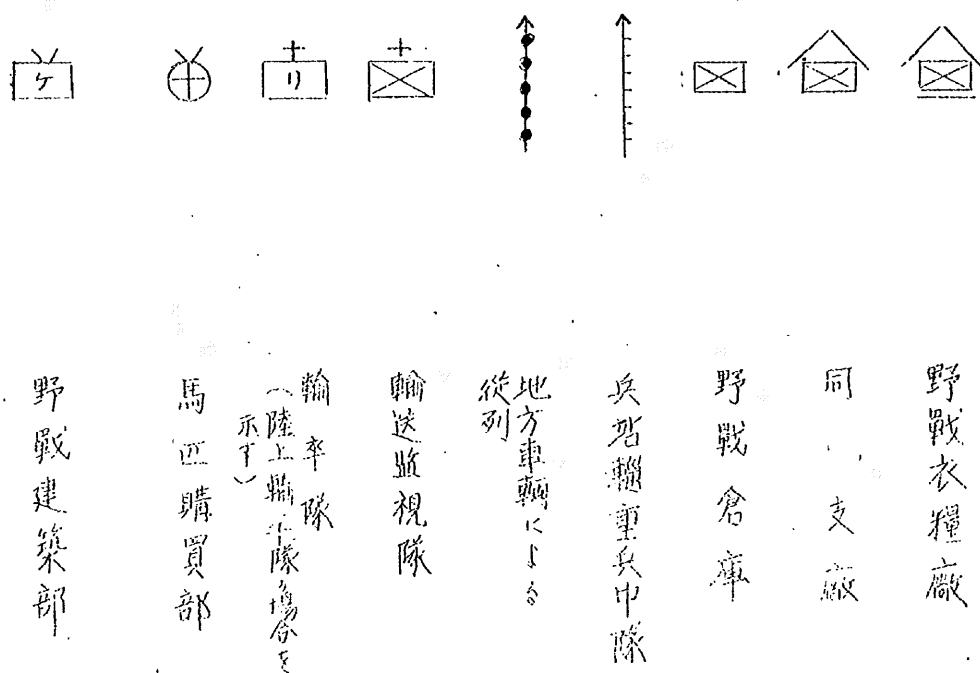
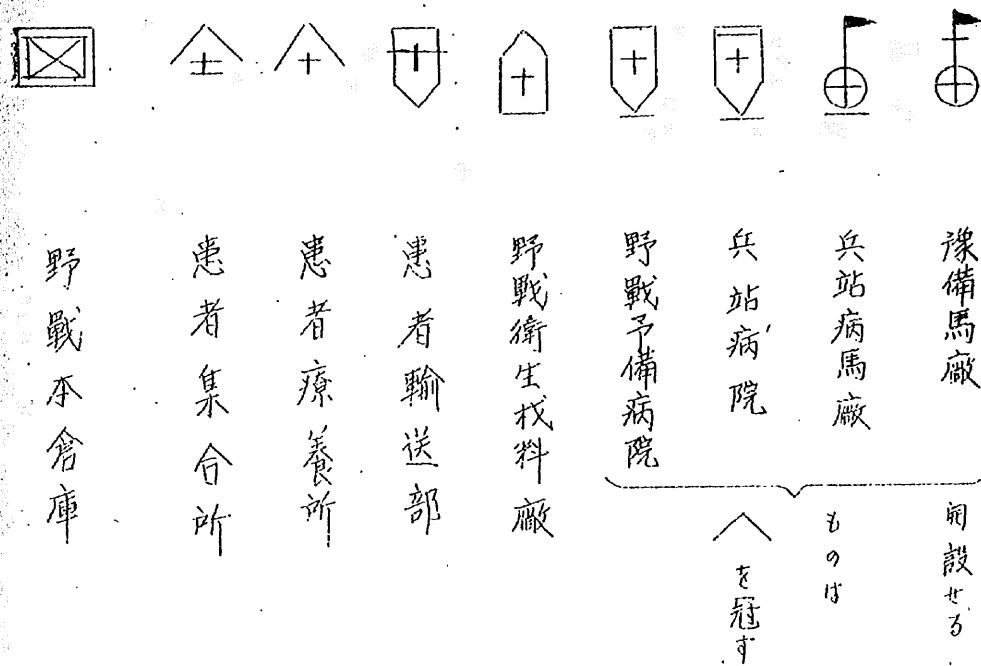


未開設兵站司令部
 兵站司令部支所
 又味出張所
 兵站電信隊本部
 兵站電信中隊
 野戰砲兵本部
 野戰砲兵廠
 同支廠
 野戰工兵廠
 同工兵廠
 同支廠



野戰航空本部
 野戰航空廠
 同支廠
 自動車隊本部
 自動車隊
 牽引自動車隊
 野戰自動車本部
 野戰自動車廠
 同支廠

(16)



第三 攻守城の部

左に掲ぐるものの外は野戦の部と兼用す



野戦防疲廠

物質蒐集部

野戦郵便局

同 継立所

野戦郵便直接交換局

FA 攻城重砲兵又は
要塞重砲兵

NA 海軍砲



要塞司令部

攻城砲兵司令部
又は砲兵司令部

攻城工兵司令部

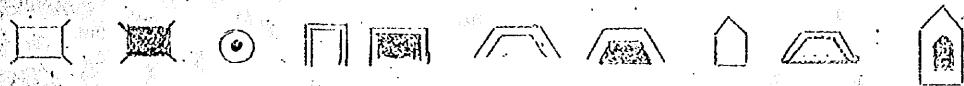
攻城(要塞)重砲兵聯隊本部
又は地区(獨立)重砲兵司令部

攻城(要塞)重砲兵
隊本部

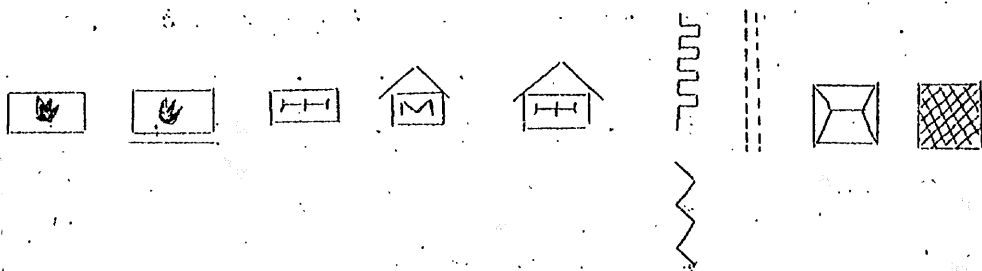
要塞病院

同 分院

水中聴音機



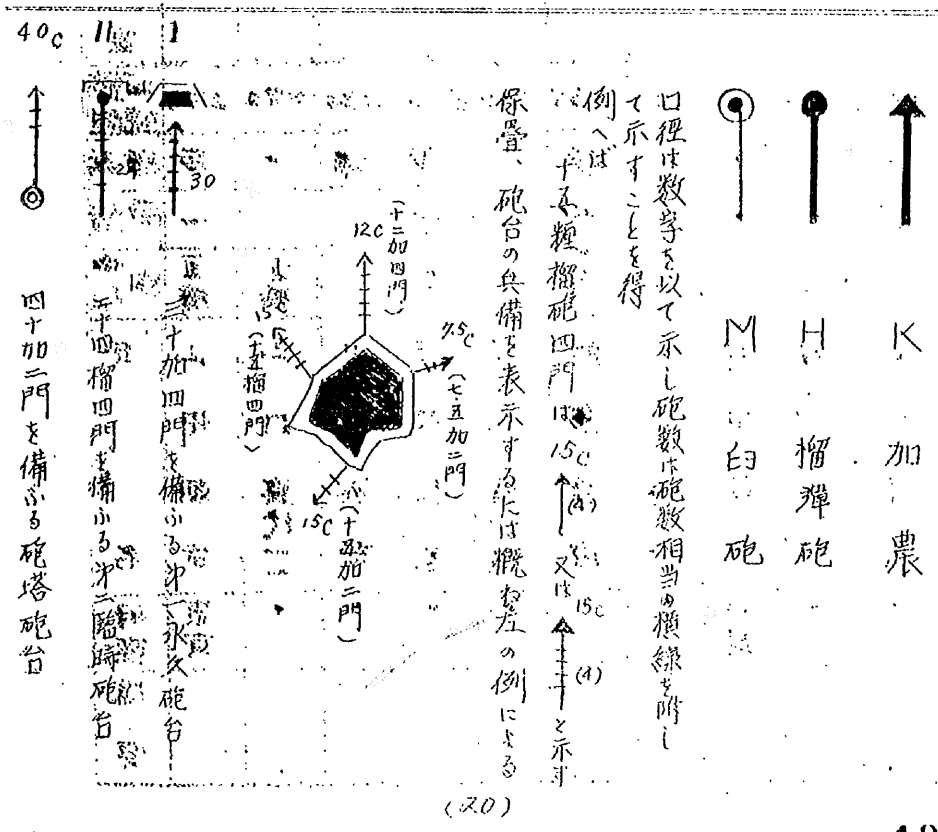
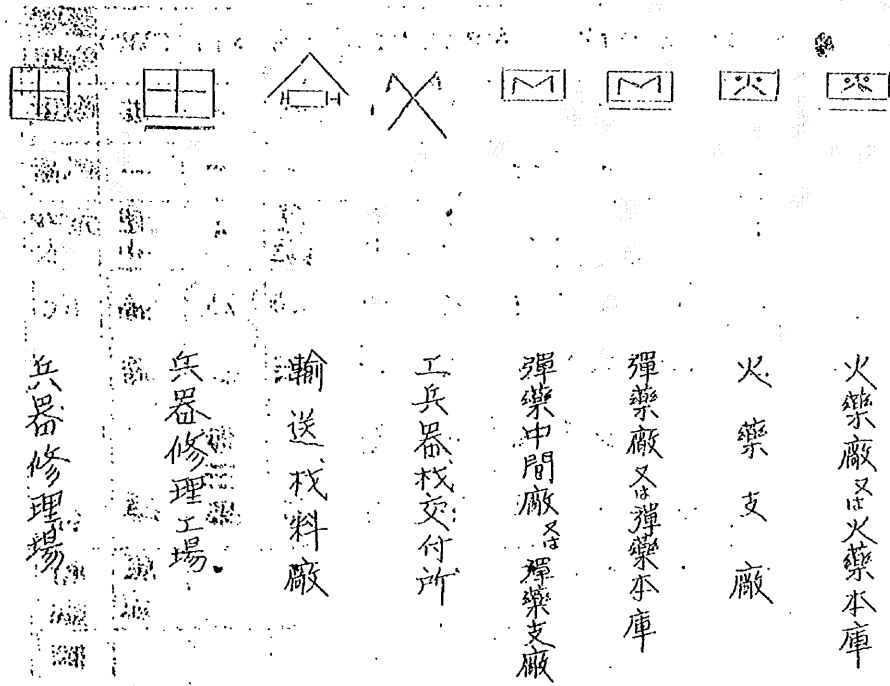
臨時 櫃舎	永久 櫃舎	砲 塔	曲射 永久 砲台	曲射 永久 砲台	平射 永久 砲台	平射 永久 砲台	臨時 保疊	半永久 保疊	永久 保疊
								獵 宜 子	形 狀 は



彈 廠	彈丸 廠又は 彈丸 本庫	砲 車 廠	攻城 工兵 廠	攻城 砲兵 廠	攻 路	坑 道	廠 舎 幕 舎	兵 舎
--------	-----------------------	-------------	---------------	---------------	--------	--------	------------------	--------

(19)

1362



第四海軍の部



艦船の種類を示すには左の如く註記す

艦船

戦艦 B 砲艦 G 海防艦 CD

巡洋艦 C 巡洋戦艦 BC 河用砲艦 RG

特設砲艦 AG 掃海母艦 DW 水雷母艦 Dd

潜水艦 S 駆逐艦 d 航空母艦 Df

掃海艇(船) W 水雷艇 t

又は 0000 際 戦艦 巡洋艦 戦艦には太線
用 線その他の戦艦には細線を

隊の種類を示すには左の註記を用い

艦隊 F 聯合艦隊 GF 水雷戦隊

戦隊 S 掃海隊 WS 潜水戦隊

小隊 D 掃海隊 CWG 駆逐隊

砲艦隊 GG 駆逐隊 dg 潜水隊

Sg Cdg Ss sd



聯合艦隊司令長官

司令長官

司令官

司令

飛行機 水上 陸上

FL 陸上

見張所 (信号所)

繫溜気球

望楼

潜水艦配備地

航空機配備地

(2/1)

1364

